9月9日は「救急の日」

救急車は正しい利用を

救急自動車の出動件数は年々増加し、「なにかあったら救急車！」という意識が定着しています。

しかし、救急業務の中には、救急自動車のタクシーがわりの利用、あるいは「軽症患者でも救急自動車で搬送されれば、他の外来患者よりも優先して診察を受けられるだろう」という考え方で、救急車を利用するなど、誤った利用が多くあります。

昨年の救急車の出動は、市内で7141件。真に緊急を要する人のために、救急車を正しく利用しましょう

■救急車の利用はこんなときに……

◇災害による事故…地震、風水害、火災などによりけがをしたとき

◇屋外での事故…交通事故や工事現場、川や池などでけがをしたり、急に病気になったとき

◇多くの人が出入りする場所での事故…学校、スーパーマーケット、駅などでけがをしたり、急に病気になったとき

◇屋内での事故…家庭でけがをしたり、急に病気になったときで、タクシーやマイカーが利用できないとき

■救急車を呼ぶときは……「119番」

(1)どんな事故か
(2)けが(病)人は何人か
(3)場所は
(4)目標は（学校・お寺・商店など）
(5)サイレンが聞こえてきたら救急車に手をふって誘導してください

■こんな利用はできません

◇入院のタクシーがわりの利用

◇酔っぱらい

◇通院のタクシーがわりの利用

※希望する病院に行ってもらえますか、という質問をよくお受けしますが、救急隊は、事故発生現場から最も近くにある救急指定病院へ直行します。

交通指導員募集

▼資格　健康な方（年齢・性別は不問）
▼募集人員　1名
▼職務内容　下校時に上植野町中筋地下道および付近などで児童を指導
▼申込方法　市販の履歴書に必要事項を記入のうえ、提出してください。
▼提出先・お問い合わせ　教育委員会学校教育課　☎931―1181

お申込みください

心臓病検診

心臓病検診の申込みに若干の余裕があります。ご希望の人は、ぜひお申込みください。

▼検診日・場所　9月28日＝保健センター　9月29日～10月1日＝寺戸公民館
▼申込み・お問い合わせ　健康管理課　内線232

向日町簡易裁判所が一時京都簡易裁判所に移転

向日町簡易裁判所は、現在、狭く、老朽化も著しいため、京都簡易裁判所の交通事件処理とを合併して、向日町簡易裁判所管内に、合併庁舎を建設する構想を立てています。

そこで、9月10日から、庁舎の建設が実現するまでの間、向日町簡易裁判所はその事務を京都簡易裁判所に移転します。

▼移転先
京都簡易裁判所　〒604　京都市中京区丸太町通り柳馬場東入　☎211―4111

府土木工営所が名称を変更

府土木事務所に

京都府では、府土木建築部の出先機関として、土木工営所を置き、道路、河川公園などの建設工事をはじめ建築確認、府営住宅の入退居、管理事務等の業務を行っていますが、9月1日から土木工営所の名称を京都府土木事務所に改めることになりました。

名称変更ですので、土木事務所の所在地、所管区域とも今までと変わらず、業務についても従来どおり行われます。

向日市を所管する土木事務所は次のとおりです。

〒615　向日市上植野町馬立8　京都府乙訓土木事務所　☎931―2155

9月10日は全国下水道促進デー

9月10日は全国下水道促進デーです。市では、市民の暮らしの周辺整備の一つとして下水道の整備に取り組み、今年で9年目を迎えました。工事中は市民のみなさんにご迷惑をおかけしましたが、今年も市内一部の地域で下水道が使えるようになりました。今後も下水道整備が、まだの地域の人に一日も早く下水道を使っていただけるよう事業を進めていますので、引き続きみなさんのご協力をお願いします。

災害に新戦力 消防ポンプ車を配備

市消防本部が、本年度の消防施設整備計画にあげていた普通ポンプ自動車が、8月13日に入魂式を終え、出動配備についています。

最近の災害は、新建材による多量の有害な煙を発生する火災、堅牢な鉄製の雨戸や扉、シャッターなどの破壊活動が伴なう火災が多くなっています。

このため、このポンプ車は小型ですが、酸素呼吸器、発動発電機、エンジンカッターを装備、さらに交通事故、爆発事故などの救助活動に必要な機材も積載装備し、第1線の火災活動と救助活動とを兼ね備えた消防車です。

9月の行事予定

老人福祉センター

◇休館日
5日（日）・13日（月）
16日（木）・19日（月）
23日（祝）・27日（月）

◇清掃の日
2日（木）　午前10時30分～11時30分

◇血圧測定
2日（木）・17日（金）　午後1時30分～3時30分

◇セーフティ・クラブ
3日(金)　午後2時～3時

◇独居老人昼食会
3日（金）・17日（金）　午前11時30分～午後1時

◇お年寄りよろず相談
7日（火）　午後1時30分～3時30分

◇健康相談
10日（金）・24日（金）　午後2時～3時30分

◇高齢者職業相談
14日(火)　午前10時～午後4時

◇敬老週間の催し（のど自慢・かくし芸）
15日（水）　午前11時～午後3時

寺戸と願徳寺・宝菩提院

熱田　公（神戸大学教授）

市史編さん活動日誌から㉚

寺戸の歴史も古い。寛仁三年(一〇一九)のころ阿波国為時というつよい相撲取りが寺戸に住んでいたことが、ある公卿の日記に記されている。

延久四年（一〇七二）朝廷の政策によって停止された石清水八幡宮領荘園のなかに、蝦手井（鶏冠井の前身）とならんで寺戸がみえる。平安時代中期のたしかな文献に、文字もそのままに、「寺戸」の地名がみえるわけである。

三条天皇（在位一〇一一～一六）の時、天皇の石清水社参に供奉しようとした邦ノ利延という下級官人が、「迷ハシ神」にあって行きつもどりつさせられ、寺戸の西の方の板葺の寺ののき下で夜を明かしたことがある。

ただしこれは、『今昔物語集』巻二七の説話であるが、寺戸の西の丘陵にあった寺院こそ、寺戸の地名の由来なのかもしれない。

寺戸西の丘陵地に白鳳期いらいの大寺があったことは、府道建設いらいのたびたびの調査などによる出土遺物によって確認されている。寺名は、当初からかどうかはわからないが、平安時代には願徳寺と呼ばれた。

願徳寺には霊験あらたかな薬師仏がまつられていたが、貞観六年（八六四）太秦の広隆寺に移されて本尊になったという。ただし、これには異説もある。

願徳寺はその後荒廃していたが、鎌倉時代末か南北朝時代のはじめごろ天台宗の僧澄豪が中興した。澄豪の師匠は承澄、そのまた師匠は平教盛の子忠快で、忠快は京都小川の宝菩提院に住んでいた。忠快の法系にあたる澄豪は、宝菩提院の院号と本尊地蔵菩薩を、願徳寺に移したという。

話はややこしいが、澄豪の再興とともに宝菩提院の院号もおこったわけで、やがて願徳寺の寺名にかわってもっぱら宝菩提院と呼ばれるようになる。

澄豪は、承澄から学んだ天台密教の一流穴太流をひろめた僧としても著名で、その流派は西山流ともいう。澄豪は近江の金剛輪寺にも住し、両寺は兄弟寺院の関係となるが、宝菩提院は、澄豪のあと、西山流の一中心となった。澄豪の師匠承澄が著した仏典が宝菩提院でさかんに書写されたことが、奥書によって判明する。

宝菩提院は、応仁の乱に一宇ものこさず焼失しその後復興の努力はなされたものの、むかしの寺観には復さなかった。明治初年には庫裏兼本堂一棟と小さな鐘楼のみ、昭和四十八年に、この建物も解体された。白鳳期にはじまり、熱心な信仰をあつめてきた願徳寺・宝菩提院も、今は地上から姿を消したわけである。

だがさいわい、宝菩提院から花の寺に移された平安初期の名作に数えられる菩薩半跏像（願徳寺のものか、澄豪以後に移されたものかはわからないが）が、往時の寺容を語ってくれるようである。

家庭不用品ゆずり合い取り次ぎコーナー

あなたのご家庭で、まだ十分使用できるのに、不用になった物はありませんか。捨てる前に、このコーナーへご連絡なさってはいかがでしょう。登録の有効期間は、登録した日から3か月です。右の品物は、現在登録されているものです。

なお、交渉結果がわかりしだい、必ず経済課までご連絡ください。

（ゆずります）

犬小屋	1件	ベビーベッド	1件
冷凍冷蔵庫（180ℓ）	1件	健康ヘルス(座いす式)	1件
吸咽器	1件	座いす	1件
バイク（90cc）	1件	男子用自転車（24インチ）	1件
ママコート	1件	ガス湯沸器	1件
歩行器	1件	ガスコンロ	1件

（ゆずってください）

子供用自転車(女子用16、男子用14・16・22インチ)・幼児用自転車・大人用自転車・ミシン・ピアノ・ぶらさがり健康器二段ベット

訪問販売110番開設！

最近、訪問販売に関する相談や苦情が特にめだっています。

このため、訪問販売110番を開設して、消費者の相談に応じ、消費者保護の強化をはかることにしています。

▶受付日時　9月6日（月）～11日（土）
午前9時～午後5時（土曜日は正午まで）

▶受付機関　京都府消費生活科学センター
☎821―0210
向日町地方振興局商工課
☎933―4650